

2025年度 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 博士課程(薬学系)
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 博士後期課程 薬科学専攻
博士(甲)学位審査申請要項【申請者用】

○ 審査に関する全日程

	9月25日付け学位授与	3月25日付け学位授与
オンライン方式での 予備審査理由書 提出	4月17日(木)～4月18日(金)	9月18日(木)～9月19日(金)
学位(博士)審査願 及び発表要旨提出	5月29日(木)～5月30日(金)	10月27日(月)～10月31日(金)17:00～
論文発表会 (予備審査)	6月16日(月)～6月18日(水)	12月2日(火)～12月4日(木)
学位審査申請 (学位論文等提出)	7月10日(木)～7月11日(金) ※参考論文アクセプト〆切7/25	1月5日(月)～1月7日(水) ※参考論文アクセプト〆切1/24
審査委員会の開催 と論文審査および 最終試験の合否判 定	7月14日(月)～8月20日(水)	1月8日(木)～2月6日(金)
最終合否判定	9月上旬	2月中旬
学位記授与式	9月25日(木)	3月25日(水)

様式等については、ホームページよりダウンロードしてください。

URL: <http://www.pharm.okayama-u.ac.jp/graduate/degree-apply/>

○ 学位申請資格(甲)

岡山大学学位規則第5条第1項の規定により学位の授与を受けようとする者が対象となります。

(岡山大学学位規則第5条第1項)

第5条 博士の学位は、研究科の一貫制博士課程又は博士後期課程を修了した者に授与するものとする。

○ オンライン方式での予備審査理由書の提出

学位(博士)論文発表会(予備審査)については、対面形式での実施を原則とするが、やむを得ない事情がある者は、岡山大学大学院医歯薬学研究科等薬学系事務室教務学生担当(以下、薬学系事務室教務学生担当という。)を通じて、学務委員会薬学系部会に理由書(様式任意)を提出し、認められた場合に限り、オンライン方式での発表を認める。

○ 学位(博士)審査願及び発表要旨の提出

博士論文に特許等に関わる内容が含まれる場合は、事前に薬学系事務室教務学生担当を通じて、学務委員会薬学系部会に申し出ること。

提出書類	提出先等
学位(博士)審査願 《様式甲7》 紙&電子ファイル	*正指導教員が作成する書類です。 薬学系事務室教務学生担当を経て、薬学系長(専攻長)へ提出してください。 *博士論文に特許等に関わる内容が含まれる場合は、事前に学務委員会薬学系部会に申し出ること。 *別途、電子ファイルをEメールに添付して、薬学系事務室教務学生担当へ送信してください。 *Eメールのタイトルは『学位(博士)審査願』とし、本文に学生番号・氏名等を記載してください。
発表要旨 《様式甲2》 紙&電子ファイル	*申請者が作成する書類です。所定の用紙を使用し、図表、参考論文(共著者名を含む)および関連文献を含めて4ページで作成してください。論文題目のみ英語の場合は和訳を付けてください。 *別途、電子ファイルをEメールに添付して、薬学系事務室教務学生担当へ送信してください。

○ 論文発表会(予備審査)

本発表会は、学位論文の内容が、学位として値するかを前もって審査するため実施します。

○ 学位審査申請(学位論文等提出)

- ・外国人留学生は英語で作成して構いません。
- ・作成した書類は、事前に指導教員の点検を受けた上で、必要部数を薬学系事務室教務学生担当へ提出してください。教務学生担当より、主査・副査の先生方にお渡しします。郵送による学位申請は、受付しません。

・指導教員(紹介指導教員)へ申請書類一式のコピーを提出してください。

学位(博士)申請書 《様式甲1》	1部 *指導教員の氏名(自署)が必要です。 *氏名:学籍登録している氏名を自署してください。
学位論文	4部(または5部) ※審査委員の人数による *薬学系事務室教務学生担当に4部(または5部)提出してください。(申請時点では、仮綴じで構いません。ただし後日、正本1部及び博士学位論文全文データを薬学系事務室教務学生担当へ提出してください。) <正本等提出締切> 9月25日付け授与:9月5日(金) 3月25日付け授与:3月6日(金)
学位論文の概要 《様式甲3》 紙および電子ファイル	1部 *様式1枚にまとめてください。 *論文題目のみ:英語の場合は和訳を付けてください。 *学位論文の概要は、学位規則第20条に基づき、岡山大学学術成果リポジトリに掲載いたします。 *Eメールのタイトルは『学位申請』とし、本文に学生番号・氏名を記載してください。
論文目録 《様式甲4》 紙および電子ファイル	4部(または5部)※審査委員の人数による (継紙は甲4の2, 甲4の3…とします。) *薬学系事務室教務学生担当に4部(または5部)提出してください。 *参考論文, その他の論文等に分けて記入してください。参考論文には、IFを記載してください。(記入例参照)。 *博士論文題目のみ:英語の場合は和訳を付けてください。 *Eメールのタイトルは『学位申請』とし、本文に学生番号・氏名を記載してください。

参考論文(甲)	論文目録《様式甲4》の「1. 参考論文」に記載したもの 各4部(または5部) ※審査委員の人数による ＊参考論文は、次の条件を満たすものとします。 ・博士論文の内容が、主筆(First author)の原著として一編以上学術誌に発表されているか、発表確定(accepted)であること。 ・原著は、他の者の学位申請に用いられていないか、または、その予定がないことを指導教員が確認したものであること。 ・学術誌とは、審査のあるものを指し、発表言語は、英文・和文を問わないが、主査が理解できるものに限る。 ・主筆のIF (Impact Factor) が1.0以上のものとし、これに満たない場合は、条件を満足するまでさらに原著の追加を必要とする。 ・発表確定の期限は、学位審査の申請期限日の翌日から起算して14日目とする。 【博士課程】 大学院医歯薬学総合研究科博士前期課程(薬学系)から進学した場合に限り、博士課程在学以前に発表された原著を含めてもよいものとする。 (学位(博士)授与に関する申し合わせから抜粋) 【博士後期課程】 博士後期課程在学以前に発表された原著を含めてもよいものとする。 (学位(博士)授与に関する申し合わせから抜粋)
その他の論文等	論文目録に明記してください。添付は不要です。
履歴書 《様式甲5》	4部(または5部)※審査委員の人数による ＊薬学系事務室教務学生担当に4部(または5部)提出してください。 ＊欄が足りない場合は適宜作成し、なるべく1枚に収まるようにしてください。
学術研究論文 (参考論文)に関する 承諾書 《様式甲6》	1部 ＊「様式甲6」の記載事項について、予め全ての共著者に確認し、同意を得てください。とりまとめのうえ提出してください。(署名入りのデジタルデータも可)

○ 論文作成要領

- ・和文又は英文で作成することを原則とします。特別の事情によりこれにより難しい場合は、論文作成前に指導教員を経て薬学系長(専攻長)の承認を得てください。
- ・用紙の規格は、A4版です。
- ・表紙は、別図のように表題等を記載するものとし、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科(薬学系)にて保管するため、長期保存に耐えうるものとする。

【別図】

<Japanese version>

<English version>

背表紙

表 紙

Side cover

front cover

博士論文 題 目 令和〇年〇月 氏 名	博士論文 ○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○ 令和〇年〇月 氏 名 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 博士課程(博士後期課程) ○○○○○専攻	Title Year, Month Name	Title of Thesis ○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○ Date of conferring Year, Month Name OKAYAMA University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences (Doctor's Course)
--------------------------------------	--	--	---

○ 学位論文審査と最終試験

学位論文提出後、学位論文審査と最終試験を行います。

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程(薬学系)学位に関する取扱要領第3条4)

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程 博士の学位に関する内規第3条4)

第3条

4 審査委員会は、学位論文を中心として、これに関連する専門分野について筆答又は口頭により最終試験を行う。

○ 学位論文の学術成果リポジトリへの登録について(申請者の提出書類)

学位論文全文をインターネットによる公表が原則となりました。 (平成25年3月11日学位規則改正)

学位論文の学術 成果リポジトリ登 録依頼書	1 部 ＊指導教員の氏名(自署)が必要です。 ＊登録にあたり、著作権等について心配のある場合は、岡山大学附属図書館に照会ください。
学位論文全文デ ータ	＊博士学位論文全文データを薬学系教務学生担当まで提出してください。 ＊データの内容は博士学位論文として冊子で提出したものと同一にしてください。 ＊データの提出方法については、別途お知らせいたします。 ＊共同研究者、共著者、協力企業等がある場合、学位論文の使用に加えインターネット公開についても事前に許諾を得ておく必要があります。 ＊「やむを得ない事由」により、インターネットでの全文公表をしない場合、学長の承認を得て、論文の内容を要約したものを公表することができますので、 <u>予め薬学系事務室教務学生担当までご相談ください</u> 。なお、その場合も、学位論文全文データの提出は必要です。

	「やむを得ない事由」とは、 ・立体形状による表現を含む ・著作権や個人情報に係る制約 ・出版刊行(予定) ・学術ジャーナルへの掲載(予定) ・特許の申請(予定) 等 ただし、「やむを得ない事由」がなくなった場合には、全文を公表する必要があります。
--	---

○ 連絡・提出先

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等薬学系事務室教務学生担当（薬学部1号館1階）

〒700－8530 岡山県岡山市北区津島中1－1－1

TEL:086－251－7923 ／ FAX:086－251－7928

E-MAIL：申請者に別途連絡します。